

市民意見に対する考え方について

通番	基本計画における 該当箇所	意見概要	回答
1	I 1 (2) 計画の位置づけ	施設全体を木造で建築して、御殿形式の建築物とし、外観からも歴史的価値を見出すような施設とするのが望ましい。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
2	I 2 基本理念	中世から近代(明治時代)を含めた静岡市及び関係する静岡県の歴史に特化した研究及び展示をすることが望ましい。	II 2(1)展示計画の中で、位置づけています。展示の詳細については、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
3	I 3 基本方針	史学の特化した高等教育機関(大学等)を併設又は連携し、歴史研究のネットワークや学芸員を養成することにより、歴史研究が進み、結果国内外からの集客につながるのではないかと。	I 3 基本方針の⑥に「歴史研究のためのネットワークを構築し、情報の交流と蓄積を進める」とあり、記載済みです。 ①学術研究拠点と⑥歴史研究のためのネットワークについては関連が強いため、基本方針の順番を入れ替え、連番とすることでわかりやすくします。
4	I 4 (1) 歴史文化施設の役割	静岡の歴史教育を若い人たちにする必要がある。家康のまちづくりから、プラモデルや下駄づくりへと繋がっていくが、そのような歴史を知らない人が多い。	I 4(1)役割の②「学び」のコーディネートとして、地域や学校と連携し、将来の郷土を担う人材の育成支援を行うとしており、記載済みです。
5	I 4 (1) 歴史文化施設の役割	ビクターセンターは集客だけでなく、それぞれの地域へ足を運んでもらい、現地の魅力を伝えることも必要である。	I 4(1)歴史文化施設の役割の③「集客の核となり、地域に誘う」の中で、記載済みです。
6	I 4 (1) 歴史文化施設の役割	歴史文化施設は、静岡の歴史文化を知るための核であり、ここから寺社仏閣や市内散策に出る。観光面として満足してもらうなど、静岡を売り出す機会にしたい。	
7	I 4 (1) 歴史文化施設の役割	市内観光拠点としての機能を強化すべき ・観光ルートをつくり人が回遊する流れをつくる。 ・静岡駅から巡回観光バス・タクシーを出す。 ・静岡駅から味わえる街づくりを行う。	I 4(1)歴史文化施設の役割の中で、「集客の核となり、地域に誘う」と記載しており、歴史観光を推進するとしています。具体的な意見については、参考とさせていただきます。

市民意見に対する考え方について

通番	基本計画における 該当箇所	意見概要	回答
8	I 4 (1) 歴史文化施設の役割	「学び」のコーディネートや集客の核となり地域に誘うという役割は賛同できる。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
9	I 4 (1) 歴史文化施設の役割	「駿府」の説明の中に、清水港や中山間地とのつながりが明記されているが、この捉え方はとても大切だと思う。もっと強調して地図で示し、加えて各史跡や史実を示したら良い。そうすることで、旧駿府城下(中心街)以外に暮らす市民も「わがまち」意識を共有できる。	I 4(1)歴史文化施設の役割の中で、本施設が扱う「駿府」とは、駿府城下町だけでなく、清水港や東海道の各宿場町、中山間地域など、周辺地域を含めたエリアとして定義していますが、より明確に「市全域」とし、「駿府」のエリアを示す地図を添付します。また、駿府と清水の具体的なつながりの歴史的事象を明記し、駿府が城下町でなく、現在の市全域との結びつきの上で成り立っていたことをより具体的に示します。
10	I 4 (1) 歴史文化施設の役割	旧清水市の視点に欠ける。	また、II 2(2) 展示計画の地域学習展示の基本的な考え方の中で、駿河区、清水区、中山間地域など地域名を記載し、計画に反映します。
11	I 4 (1) 歴史文化施設の役割	関連施設との連携は欠かせないが、図書館にも相応の役割を担ってもらいたいと思う。地域図書館は地域の歴史研究にふさわしいインフラであり、歴史文化施設の誕生を機に、市立図書館でも市民の歴史学習の拠点施設という役割が再認識されて、地域史資料収集や市民による地域研究が促進されることを期待したい。	I 4(1)歴史文化施設の役割の②「学び」のコーディネートのイメージ図内の地域の箇所に、各地域で活動する市民団体の活動拠点として、また、郷土資料の保管施設として、生涯学習施設及び図書館を加えます。
12	I 4 (1) 歴史文化施設の機能	<p>集客にちからを入れるべき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『日本一ひとが集まる博物館』を市長が宣言する。</li> <li>・具体的な集客目標数字を立て実現する。</li> <li>・ミラノ博の日本館を参考にし、プロデューサーや演出家を募集し、メディア効果をあげる。</li> <li>・大道芸を常設する。</li> <li>・映画や大河ドラマ等を誘致しPRする。</li> <li>・「さきがけ博物館事業」を清水区でPRする。</li> <li>・市民全体で機運を盛り上げるビジョンが必要。</li> </ul>	本施設は、I 4(2)に、機能の一つとして集客創造を掲げており、集客に力をいれていきたいと考えています。具体的なご意見については、参考とさせていただきます。

市民意見に対する考え方について

通番	基本計画における 該当箇所	意見概要	回答
13	I 4 (1) 歴史文化施設の機能	歴史の学びのネットワークについて、近代以降が手薄である。近現代の静岡を知ることも価値があるため、他施設との連携の例として、静岡平和資料センターを位置づけるという考え方はないのか。	I 4(1)歴史文化施設の役割の②「学び」のコーディネートイメージ図内の他施設の例として、平和資料センターを加えます。 なお、本施設では、企画展等で近現代の戦争に関することについて扱っていく予定です。
14	II 2 (1) 展示計画	大正期にステンドグラスの技術を日本にもたらした静岡市出身の「小川三知」の履歴を表すコーナーを設けてほしい。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
15	II 2 (1) 展示計画	静岡鉄道清水市内線・路面電車の屋外展示を検討したい。不可能であれば、静岡市内線とともに模型での展示をお願いしたい。	市の歴史に関わるものはなるべくたくさん収集・展示していきたいと考えていますが、限られた施設の面積や建設・運営に係る経費を考慮した中で、展示すべきものを選択していかなければなりません。 ある時期市内を走っていた鉄道車両は静岡市の歴史を語る一部ではありますが、全国には鉄道車両専門の博物館もあることから、本施設での展示は考えておりません。
16	II 2 (1) 展示計画	バーチャルを駆使し、スイッチ一つで博物館の中に、日本中の名城を再現できる東映コーナーをつくるべき。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
17	II 2 (1) 展示計画	静岡市の歴史のメインテーマを徳川家康とすることは疑問です。下記テーマを平等に扱うべき。 1 静岡の弥生文化の特徴と登呂遺跡発掘の学史的意義 2 静岡の文化の基礎をつくった今川氏 3 徳川家康がいた頃の駿府 4 明治維新の静岡	今後の取り組みの参考とさせていただきます。

市民意見に対する考え方について

通番	基本計画における 該当箇所	意見概要	回答
18	Ⅱ 2 (1) 展示計画	近世の東海道だけでなく、古代から近代、現代までの東海道を扱うべき。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
19	Ⅱ 2 (1) 展示計画	「家康公」は観光資源として魅力が乏しい。家康は静岡市のものとなっていない、有名でも「狸親父」といったマイナスのイメージもあり、徳川家の権力維持のために深慮遠謀を働かせた人として知られている。家康の評価は学問的には定まっていない。 この論理を前提として、展示をすると歴史教育に混乱を持ち込み害となるのではないか。無理な発信は静岡市の都市ブランドを傷つけるのではないか。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
20	Ⅱ 2 (1) 展示計画	プロジェクションマッピングの手法での集客を考えているだが、見せるもの(実物資料)が空虚では、長期にわたる集客には堪えないと思われる。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
21	Ⅱ 2 (1) 展示計画	何を展示するかが大事である。特に、鉄舟寺は国宝である久能寺経を所蔵しており、現在は東京国立博物館で保管されているが、それが静岡市で見ることができるようになれば、施設の魅力が増すのではないか。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
22	Ⅱ 2 (1) 展示計画	県立島田工高建築課('07年、作)の「駿府城天守模型」の常設展示を要望する。江戸東京博物館「徳川の城」に出品されていたが、見事な出来で「存在感」があった。原案にした図面は静岡市教育委員会が'90年に名古屋大学に依頼して作成した「駿府城学術調査報告書」の復元図に基づいており、価値がある。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。

市民意見に対する考え方について

通番	基本計画における 該当箇所	意見概要	回答
23	Ⅱ 2 (1) 展示計画	駿府城下町で「金座」、「銀座」の説明があると思うが、「駿河小判（慶長小判）」等の本物の金貨、銀貨の展示をお願いしたい。日本銀行本店、併設の貨幣博物館にあるが、東京まで行かないと見れない。また、「金座」、「銀座」も 駿府より江戸へ統合、移転したことも添える必要がある。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
24	Ⅱ 2 (1) 展示計画	大御所時代の駿府の賑わいが再現されることとなるが、約12万人の大都市が 家康公没後は1万数千人の幕府直轄地となる。エピローグとして、歴史の変遷を最後に添える必要がある。 (財)駿府博物館蔵の「駿府鳥瞰図」は武家、等が江戸へ去った駿府城北側をよく表している。パネル展示で最盛期の古絵図と比較すると良い。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
25	Ⅱ 2 (1) 展示計画	全国各所に徳川に関する博物館などがあり、競合する。また、静岡には資料が少なく、他の施設が収集してしまっているが、どのくらい静岡に残っているのか調査してほしい。 静岡は初代家康から最後の将軍慶喜まで一連に関係してくる。そして、明治維新に多くの幕臣が移住した。関口初代県知事や山岡鉄舟、清水次郎長の功績も大であったので、これらも展示してみてもどうか。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
26	Ⅱ 2 (1) 展示計画	今川の博物館は全国にはないし、静岡市民もあまり今川のことを知らない。静岡に行けば今川のことかわかると大いに意義があると思う。	Ⅱ 2(1) 展示計画の中で、テーマ展示として「駿府の礎を築いた今川氏」を扱うことを記載済みです。

市民意見に対する考え方について

通番	基本計画における 該当箇所	意見概要	回答
27	Ⅱ 2 (3) ビジターセンター計画	市のグルメを一堂に集めたり、おでん博物館などの併設はどうか？	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
28	Ⅱ 2 (3) ビジターセンター計画	体験型も今の一つの流れではあるが、あまりにも「ちゃち」で付け焼刃的なものはどうかと思う。家康は大航海時代を先取りするスケールの大きな人であったと思うと、体験型のスタイルは難しい。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
29	Ⅲ 1 (1) 敷地の位置	静岡市全体を眺められ、観光地としての集客力や文化財としての魅力を考えると、日本平が最適です。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
30	Ⅲ 2 (3) 敷地利用の留意点	建物自体を歴史文化施設にふさわしいデザインにて設計、建築をしてもらいたい。魅力的な建築物で人を呼ぶという意味では、複合施設ではなく、単独の計画がふさわしいのではないかと。歴史文化施設にふさわしい建物を残してもらいたい。それが集客につながる。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
31	Ⅲ 2 (4) 概算事業費	62億円の予算は高すぎないか。複合施設ではなく、博物館単独であれば半分で済むのではないかと。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
32	Ⅲ 3 (2) 市民交流エリア	市民交流エリアはこの立地でなくてもよく、図書館などで可能だと思えるのでそこを使用すればいい。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
33	Ⅲ 4 (6) 諸室の一覧	狭い施設をどう活用するか。収蔵物の資料は別の場所でもするのか。調査研究や来訪者への対応に学芸員の充実が大いに必要。	収蔵資料の保管場所については、Ⅱ2(1)展示計画の⑤展示に関連した活動として、資料の収集方針の中で記載済みです。また、学芸員の考え方については、Ⅳ2(1)運営組織の職員の考え方で記載済みです。

市民意見に対する考え方について

通番	基本計画における 該当箇所	意見概要	回答
34	IV 1 (1) 運営体制	駿府城公園、巽櫓、坤櫓、紅葉山庭園の活用や連携が必要。	IV1(1)運営体制の中で、駿府城公園内の他施設と一体的に管理を行っていくという考え方を反映させます。
35	IV 2 (1) 職員	学芸員に求められる能力としてより重要なものは、歴史文化施設の機能を最大限に活かして、教育や産業界ともコラボした企画を生み育てていけるような構想力や、市民の歴史に対する好奇心をくすぐり、草の根の活動を支えるようなコーディネート能力だと思う。 専門分野についての高い学識については、若手の場合であれば未知数でも、謙虚さと向学心があれば、数年のうちに専門家となり得る。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
36	IV 3 (1) 考えられる運営方式	運営は民に任せるべきである。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
37	全体	こう	本施設は、「歴史文化のまち」を具現化する拠点として、市の歴史を紹介するとともに、歴史や文化という地域資源を活用した賑わい創出のための機能をもった施設を目指しています。 そのため、学術研究拠点として、価値のある文化財を展示・公開するとともに、集客性、回遊性をもった施設とすることで、博物館機能とビジターセンター機能の2つの機能を持つ施設としました。 いただいたご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
38	全体	博物館には市民が欲する歴史情報の集積がなくてはならないが、建設費に対し、内容が貧弱である。 ビジターセンター機能は、博物館には本来不要である。 家康公を中心とするは、あまりに限定的で、市の博物館として物足りない。	
39	全体	博物館とビジターセンター機能をつくるというのは、幅が広すぎて「虻蜂取らず」に陥るのではないか。	

市民意見に対する考え方について

通番	基本計画における 該当箇所	意見概要	回答
40	全体	家康公展示は、それ以前と以後があったとしても、通史展示とは言えない。静岡市民に必要なのは、家康公のビジターセンターではなく、基本に立ち返った歴史博物館ではないだろうか。	
41	全体	旧静岡市が平成15年度に策定した基本構想に掲げた静岡学の博物館として、総合博物館をめざすべき。	本施設は、「歴史文化のまち」を具現化する拠点として、市の歴史を紹介するとともに、歴史や文化という地域資源を活用した賑わい創出のための機能をもった施設を目指しています。 そのため、学術研究拠点として、価値のある文化財を展示・公開するとともに、集客性、回遊性をもった施設とすることで、博物館機能とビジターセンター機能の2つの機能を持つ施設としました。 いただいたご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
42	全体	観光施設としての位置づけが強いが、歴史の学術的な部分をしっかりすべき。市民へ歴史を学ぶ場を提供するためにも学芸員を職員としてしっかりおくべき。 また、複数の市民団体を結集させ、市民全体へのPRをすべき。	
43	全体	博物館だけでは目玉にならない。あくまで全体のまちづくりの一つ。歴史好き以外の人も集まる施設にする。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
44	全体	博物館には、『徳川博物館』、『徳川ミュージアム』、『將軍ミュージアム』など魅力あるネーミングとすべき。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。
45	全体	お茶と木材をPRできる施設にする。 伝統工芸を見ることができる施設にする。	今後の取り組みの参考とさせていただきます。

市民意見に対する考え方について

通番	基本計画における 該当箇所	意見概要	回答
46	全体	<p>天守閣を復元し、その内部に博物館をつくる。 博物館より先に天守閣再建が必要。 ふるさと納税等で天守閣の建設費の寄付が集められるような建物とする。</p>	<p>今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>
47	全体	<p>全国や世界にアピールできるテーマは安全と平和。</p>	<p>今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>
48	全体	<p>駿府城を再建してお城ブーム観光戦略に乗るのを悲願される方々もいるが、もう少し歴史意識を耕すような施設を作って市の見識を示してほしい。 駿府城跡地には、近代日本では陸軍歩兵第34連隊が設置され、富国への希望を象徴する場となっていた。その後空襲を受け、敗戦に至った。駿府城跡地の意味を重層的に考える必要がある。</p>	<p>今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>
49	全体	<p>最良の案が出てきた。博物館がない淋しい思いから救われて、嬉しい思いである。今後歩みを進めて市民が納得する、注目をされる博物館の実現を期待したい。</p>	<p>今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>